

Lifecycle Controller を使用した Dell EMC PowerEdge サーバのセットアップ

トピック：

- ・ 推奨される追加サポート
- 1. Lifecycle Controller を開きます。
 - a) サーバの電源を入れて F10 を押し、Lifecycle Controller を開きます。
 - ① **メモ:** F10 を押し忘れた場合は、サーバを再起動して F10 を押します。
Lifecycle Controller を初めて開いた場合にのみ、Initial Setup Wizard が表示されます。
- 2. Lifecycle Controller を設定します。
 - a) 言語とキーボードのタイプを選択し、**Next** をクリックします。
 - b) 製品概要を読み、**Next** をクリックします。
 - c) ネットワーク設定を行い、設定を適用した後で **Next** をクリックします。
 - d) iDRAC ネットワーク設定と資格情報を設定して、設定を適用した後で **Next** をクリックします。
- 3. 適用されたネットワーク設定を確認し、**Finish** をクリックして Initial Setup Wizard を終了します。
 - ① **メモ:** Lifecycle Controller を初めて開いた場合にのみ、Initial Setup Wizard が表示されます。後で設定を変更する場合は、サーバを再起動し、F10 を押して Lifecycle Controller を開き、Lifecycle Controller のホーム ページで **Settings** または **System Setup** を選択します。
- 4. ファームウェアをアップデートします。
 - a) **Firmware Update > Launch Firmware Update** の順にクリックして、画面の指示に従います。
- 5. オペレーティング システムを導入します。
 - a) **OS Deployment > Deploy OS** の順にクリックして、画面の指示に従います。
オペレーティング システム導入の情報については、www.dell.com/idracmanuals で入手できる『iDRAC および Lifecycle Controller ユーザーズ ガイド』の「オペレーティング システムの導入」の項を参照してください。
Lifecycle Controller の機能を紹介するビデオは、<https://bit.ly/1Ne0Y7a> でご覧ください。

推奨される追加サポート

- ・ オペレーティング システムの導入が完了していることを確認します。
- ・ iDRAC のパスワードを確認します。システムの前面にある情報タグを引き出して、iDRAC のデフォルト パスワードを確認します。iDRAC へのログインに必要となるため、このパスワードをメモしておきます。
 - ① **メモ:** レガシー パスワードを選択した場合は、情報タグの iDRAC デフォルト パスワードの部分は空白です。

SupportAssist

1. iDRAC にログインし、**Maintenance > SupportAssist** の順にクリックします。
2. **SupportAssist Registration** ウィザードの手順に従います。

iDRAC サービス モジュール

iDRAC Service Module は、iDRAC Express または iDRAC Enterprise を使用してインストールできます。

iDRAC Express からの iDRAC Service Module のインストール

1. iDRAC 設定ページから **iDRAC Service Module Setup** ページを選択して、**Install Service Module** をクリックします。
サービス モジュール インストーラーは、ホスト オペレーティング システムで使用可能であり、ジョブは iDRAC で作成されます。
2. サービス モジュール インストーラーのファイルの場所を確認するには、リモートまたはローカルのいずれかからサーバにログインします。
3. デバイス リストで「SMINST」とラベル付けされてマウントされたボリュームを見つけ、適切なスクリプトを実行します。
 - ・ Windows でコマンド プロンプトを開き、ISM-Win.bat バッチ ファイルを実行します。
 - ・ Linux でシェル プロンプトを開き、ISM-Lx.sh スクリプト ファイルを実行します。
4. 画面に表示される指示に従ってインストールを完了します。
インストールが完了すると、iDRAC にサービス モジュールが [インストール済み] と表示され、インストールされた日付が表示されます。
メモ: サービス モジュール インストーラーは、ホスト オペレーティング システムで 30 分間使用可能になります。30 分以内にインストールを開始しないと、サービス モジュールのインストールを再開する必要があります。

iDRAC Enterprise からの iDRAC Service Module のインストール

1. **SupportAssist Registration** ウィザードで **Next** をクリックします。
2. **iDRAC Service Module Setup** ページで **Install Service Module** をクリックします。
3. **Launch Virtual Console > Continue on the security warning** をクリックします。
4. サービス モジュール インストーラーのファイルの場所を確認するには、リモートまたはローカルのいずれかからサーバにログインします。
メモ: インストーラーは、ホスト オペレーティング システムで 30 分間使用可能になります。30 分以内にインストールを開始しないと、インストールをやり直さなければなりません。
5. デバイス リストで「SMINST」とラベル付けされてマウントされたボリュームを見つけ、適切なスクリプトを実行します。
 - ・ Windows でコマンド プロンプトを開き、ISM-Win.bat バッチ ファイルを実行します。
 - ・ Linux でシェル プロンプトを開き、ISM-Lx.sh スクリプト ファイルを実行します。
6. 画面に表示される指示に従ってインストールを完了します。
インストールが完了すると、**iDRAC Service Module Setup** ページの **Install Service Module** ボタンが無効になり、サービス モジュールのステータスが **Running** になります。
メモ: インストールが完了したら、インストーラー ファイルはホスト オペレーティング システムから削除されます。

OpenManage システム管理 ISO

OpenManage システム管理 ISO は、『Systems Management ツールとマニュアル』DVD (オプション) から取得できます。

ISO をダウンロードするには、www.dell.com/support に移動して、検索ボックスに「OpenManage DVD」と入力します。

- メモ:** OpenManage システム管理 ISO とインストール手順の情報については、www.dell.com/openmanagemanuals で **Systems Management Tools and Documentation** インストール ガイドと **Server Administrator** インストール ガイドを参照し、**OpenManage Server Administrator** をクリックします。

関連する Dell 製品

- ・ Lifecycle Controller 搭載 Integrated Dell Remote Access Controller
関連ドキュメントについては、www.dell.com/idracmanuals を参照してください。
- ・ OpenManage Server Administrator (OMSA) / OpenManage Storage Services (OMSS)
関連ドキュメントについては、www.dell.com/openmanagemanuals を参照してください。
- ・ オプションの iDRAC Quick Sync 2 モジュールを使用した OpenManage Mobile アプリケーション
関連ドキュメントについては、www.dell.com/openmanagemanuals を参照してください。

© 2019 Dell Inc. またはその関連会社。。Dell、EMC、およびその他の商標は、Dell Inc. またはその子会社の商標です。その他の商標は、それぞれの所有者の商標である場合があります。